浜田市立旭小学校
# たけのこぐんぐん

令和7年度6月号
みんなで創る
かがやく旭小学校
文責　山藤　真樹

# 旭小学校運動会 ～楽しく・協力・最後まで～

６月７日（土）、たくさんのご家族・ご来賓・地域の皆様方にお越しいただき、好天のもと、開校１０年目の運動会を開催することができました。今年のスローガン「楽しく・協力・最後まで」は、６年生が全校から意見を集めまとめました。このスローガンを合言葉にして、全校で練習や準備を進めてきました。

今年度も鼓笛パレードで運動会がスタートしました。息のそろった４～６年生の鼓笛隊の演奏に続き、１～３年生が旗を振って笑顔で行進しました。ご来場いただいたみなさま方から大きな拍手をいただきました。

開会式では、堂々とした児童代表あいさつ、力強い選手宣誓があり、子どもたちのやる気が伝わってきました。徒競走は、１.２年生は８０m、３～６年生は１００mです。どの子も全力でゴールまで駆けぬけました。特に入学して約２カ月の１年生が、８０m という長い距離をレーンに沿って見事に走り切りました。たくさんの方々から「１年生、しっかりしていますね。」「どの学年の子もみんながんばっていますね。」という言葉をたくさんいただきました。

色別「応援合戦」は、６年生を中心に、悩みながら工夫をしながら準備を熱心に進めてきました。自分たちでダンスや替え歌、かけ声を考え、高学年が下学年にやさしく教え、つくりあげました。短い準備期間でここまで完成させるなんてすごい、と感心しました。精一杯の声、体をいっぱいに使ったダンス、子どもたちのパワーが見ている側にもひしひしと伝わってきました。どの色も素晴らしい応援でした。

低・中・高学年での団体種目は、各色で協力しながら練習を進めてきました。低学年の「かぶいてチェッコリ玉入れ 2025」では、テントで応援する３～６年生もテントの前に出て一緒に踊って声援を送り、会場が一体となりました。最終種目のリレーもとても白熱したものになりました。子どもたち全員が協力して最後まで全力で取り組む姿は感動的で、子どもたちのかがやく姿があふれる運動会となりました。閉会式での児童代表あいさつにもあったように、運動会の練習、本番で学んだこと、がんばったことをこれからの学校生活に生かしてほしいと思います。

運動会終了後は多くの方に片付けにご協力いただき、ありがとうございました。

大変暑い日となりましたが、旭小の子どもたちに大きなご声援、励ましの声をたくさんいただき、ありがとうございました。感謝申しあげます。

# 学校の様子

## 5・6年生　彼岸花植栽会　6月12日

島根あさひ社会復帰促進センター入口の道路沿いに、４年目となる今年も、彼岸花の球根 1500 球を植えました。社会復帰促進センターの職員の皆さん、たくさんの地域の皆様方、県立大学の学生さんなど大変多くの方々と楽しく植栽活動をしました。秋に花が咲くのを今から楽しみにしています。

また、この植栽会の事前学習として、島根あさひ社会復帰促進センターの職員の方を講師にお招きし、「彼岸花植栽会のはじまり」、「花言葉について」、「地域の方と訓練生とのつながり」などのお話をしていただきました。子どもたちは、彼岸花植栽会に対する社会復帰促進センターのみなさんの思い、訓練生さんの思い、地域の皆様方の思いに触れ、植栽会への理解を深めました。植栽会に向け、訓練生のみなさんが球根を植える位置にしるしをつけたり、植えやすいように地面を耕したりして事前準備をしてくださっていることも知り、感謝の気持ちが高まりました。

## 初めての学校運営協議会　6月17日

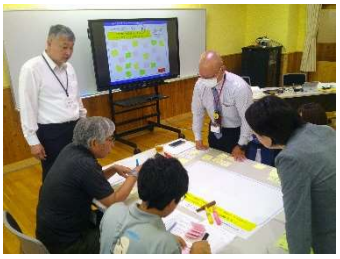
昨年度、学校だより１０月号及び３月号でお知らせいたしましたが、改めてコミュニティ・スクールについてお伝えさせていただきます。浜田市において、今年度よりすべての小・中学校がコミュニティ・スクールとなります。コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置した学校のことです。旭中学校区では、小学校と中学校で１つの学校運営協議会を立ち上げることとしました。

**－ 旭小中学校**
**学校運営協議会委員のみなさま －**

・旭小学校PTA会長　・旭中学校PTA会長
・まちづくりセンター代表センター長
・児童クラブ主任指導員　・保護司・少年指導員
・あさひスポーツクラブ　・旭なごみ体操クラブ
・学校・子どもの活動に参加している方3名

コミュニティ・スクールは、学校・家庭（保護者）・地域が話合いを重ね、知恵を出し合い、よりよい子どもの成長につながる取組を、役割分担をしながら進めていく仕組みです。

６月１７日に、第１回目の旭小中学校学校運営協議会を旭小学校で開催しました。今回は学校運営協議会委員１０名のうち８名の方にご出席いただき、そこに小学校、中学校も加わりグループワーク等をしました。



はじめに自己紹介をした後、小学校、中学校それぞれの校長が学校経営方針について説明し、学校運営協議会委員のみなさんに承認していただきました。そして、「(旭の子どもが 18 歳や 22 歳など社会に出るころになったとき）どんなに子どもになっていてほしいか」、「そのために大事にしていきたいことは何か」をテーマに、２つのグループに分かれてワークを行いました。日ごろから旭小中の児童生徒の活動にかかわってくださったり、関心をもってくださったりしている協議会委員のみなさんですので、付箋を使いながら、願いや熱い思い、また多様な考えがたくさん出てきました。今後熟議を繰り返し行い、今回出てきた考えや意見等を整理したり、具体的な取組へとつなげたりしていきたいと思っています。

**旭の子どもたちを　みんな「学校・家庭・地域」の力で　応援しましょう！**